

# 検討委員会の進め方

令和2年8月  
林野庁

# 検討委員会の目的・スケジュール

## ■ 検討委員会の目的

森林経営管理法の所有者不明森林等の特例措置を適切に運用できるよう、**特例措置の適用可否に係る判断基準の整備**を行う

- ① 森林の有する水源涵養機能や土砂流出防備機能等の多面的機能の発揮と森林の管理水準の関係について科学的な知見を整理
  - ② **財産権の補償**を踏まえた森林経営管理制度の特例措置の運用に関する見解の整理
- ➡ 上記の整理結果をとりまとめた、特例措置を活用するための**指標・ガイドラインを提示**

## ■ スケジュール

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
知見や見解の整理	森林の管理水準に関する知見の整理	知見の充実化→	措置を使うべき森林 (指標案の提示)	
	財産権保障に係る見解調査	見解を整理 →	措置を使う際の留意事項を提示	
検討委員会の開催		8月19日 第1回委員会 ・論点の提示	11月 第2回委員会 ・現場の話題提供 ・論点の絞り込み  (web・書面開催も検討)	1月 第3回委員会 ・論点整理 ・来年度に向けて

# これまでの準備状況

## ■ 森林管理水準に関する知見の整理

- ✓ 林野庁のこれまでの検討資料
- ✓ 都道府県が整理してきた資料
- ✓ 森林総合研究所等が整理してきた資料

## ● ポイント

- ✓ 科学的知見を網羅することよりも、現場で広く使われている情報を優先  
(成果品の最終的な使用者は市町村の担当職員)

特例措置を使うべき森林の状況を把握  
(指標案の提示)

## ■ 財産権保障に係る見解調査

- ✓ 特例措置を使っているケースの整理
- ✓ 管理行為の程度問題の整理
- ✓ 共有者不明と所有者不明の違いの整理

## ● ポイント

- ✓ 法律の専門家の幅広い意見をお伺いする  
(運用するリスクを負う市町村からすれば、制度を設計した林野庁側の説明だけでは不安)

特例措置を使う際の留意事項を収集

## 検討委員会

## ■ 特例措置を使うべき森林を評価する指標の整理

- ✓ 知見整理で選定した指標案の絞り込み、専門家の見解付与

## ■ 特例措置を使う際の留意事項の整理

- ✓ 見解調査で収集した見解の整理、専門家の見解付与

## ■ 実務家の見解付与

- ✓ 所有者不明森林の現状と課題
- ✓ 指標案の現場での汎用性 等

特例措置を活用するための**指標・ガイドライン**を提示